

令和 2 年第 1 回臨時会

予算特別委員会農林水産分科会
付託議案関係資料

(補正予算関係)

令和 2 年 7 月 2 1 日

農 林 水 産 部

目 次

○ 新型コロナウイルス感染症に関する農林水産分野の対策概要〔農林水産部〕	-----	1
○ 予算		
1 移住就業トライアル研修事業〔農林政策課〕	-----	2
2 (新) コメ・コメ加工品輸出拡大緊急対策整備事業〔農業経済課販売戦略室〕	-----	3
3 (新) 酒米生産緊急支援事業〔水田総合利用課〕	-----	5
4 (新) 農業普及活動 I C T 化環境整備事業〔園芸振興課〕	-----	6
5 (新) 肥育経営安定緊急対策事業〔畜産振興課〕	-----	7
6 (新) 農業農村整備現地調整 I C T 化環境整備事業〔農地整備課〕	-----	8
7 (新) 再造林緊急整備事業〔林業木材産業課〕	-----	9
8 (新) あきた材県外出荷緊急支援事業〔林業木材産業課〕	-----	10

新型コロナウイルス感染症に関する農林水産分野の対策概要

農 林 水 産 部

- 緊急事態宣言の解除に伴い、経済活動再開の動きが進んでいるものの、依然として外食等の需要や住宅需要が低迷
- 国の経済対策を最大限に活用しながら、「農林水産物の販売促進・消費喚起」、「農林漁業者の事業継続」、「新たな生活様式への対応」の3つの視点に基づき、農林漁業者へのきめ細かな支援策を実施

農林水産物の販売促進・消費喚起

新たな取組 ＜7月補正予算＞

- コメ・コメ加工品輸出拡大緊急対策整備事業
 - ✓ 国内外の需要拡大が見込まれる無菌包装米飯の生産施設整備に対する支援
- あきた材県外出荷緊急支援事業
 - ✓ 製材品の県外販売を実施する木材加工企業等に対する支援

農林漁業者の事業継続

- 酒米生産緊急支援事業
 - ✓ 酒米の酒造用途以外への転換に対する支援
- 肥育経営安定緊急対策事業
 - ✓ 肉用牛肥育経営体の素牛導入に対する支援
- 再造林緊急整備事業
 - ✓ 再造林を実施する林業経営体に対する支援

新たな生活様式への対応

- 移住就業トライアル研修事業
 - ✓ オンライン相談窓口の整備等に対する支援
- 農業普及活動ICT化環境整備事業
 - ✓ 現地指導の接触機会低減のためのICT機器の整備
- 農業農村整備現地調整ICT化環境整備事業
 - ✓ 現地調整等の接触機会低減のためのICT機器の整備

これまでの取組

4月及び5月補正予算

- 学校給食や社食・中食での比内地鶏の利用拡大
- 水産物の加工利用向け冷凍体制整備支援
- 県産農畜水産物を学校給食や高齢者施設に供給
- 直売所の県外向け「農産物等セット商品」の送料支援
- 駅、空港、学校、テレビ局等での花飾りの展示
- 秋田牛の台湾での販促キャンペーン等の実施
- 農家民宿を利用した教育旅行等への支援

県民運動等による消費喚起

- 「花と食で秋田を盛り上げよう運動」の展開
- 県産農畜産物や地魚の消費喚起活動

国の緊急経済対策で対応

- 経営継続補助金
 - ✓ コロナの影響を克服するため、生産・販売方法の確立転換に向けた取組等に対する支援
- 肥育経営等緊急支援特別対策事業、優良肉用子牛生産推進緊急対策事業
 - ✓ 肥育農家、繁殖農家の経営継続への支援

5月補正予算

- 今期の稚魚放流と次期放流稚魚の生産への支援
- 県有広葉樹林や里山林の整備
- 林業事業体や求職者等の相談窓口の設置

既存制度の活用等

- 牛マルギン制度、野菜等価格安定制度など
- 制度融資の無利子・無担保化による貸付けの周知など
- 経営相談への対応
- 木造公共建築物の早期発注など



＜水産物の加工向け冷凍＞ ＜学校での花飾りの展示＞



＜比内地鶏のコンビニ商品化、学校給食利用＞

- 高収益作物次期作支援交付金
 - ✓ 次期作に向けた野菜・花きの種苗費等への支援
- 持続化給付金、雇用調整助成金、納税猶予、固定資産税の軽減等
 - ✓ チャラシやHIP等による制度の周知

1 移住就業トライアル研修事業 【ウェルカム秋田！移住就業応援事業】

農林政策課

移住就農の促進を図るため、遠隔地の就農希望者からの相談に対応できるよう、オンライン窓口を開設するとともに、農業法人等での研修機会を提供する。

1 事業内容

(1) オンライン就農相談窓口の開設

オンライン会議サービスを利用した就農相談窓口の開設や、農業情報総合サイトでの情報発信を行う。

ア 開設場所 (公社) 秋田県農業公社

イ 期 間 令和2年7月下旬以降

ウ 補助率 10/10以内

(2) 移住就農トライアル研修の拡充

農業法人等でのインターンシップ研修の実施に要する経費に対して助成する。

ア 募集人員 20名(当初 15名 → 20名)

イ 補助率 10/10以内

2 事業主体

(公社) 秋田県農業公社

3 予算額

1,054千円 (一般財源 1,054千円)

(1): 717千円 (負担金補助及び交付金 717千円)

(2): 337千円 (負担金補助及び交付金 337千円)

4 事業年度

平成28年度～令和3年度

【参考】ウェルカム秋田！移住就業応援事業の予算概要

単位：千円

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
移住就業トライアル研修事業	6,337	1,054	7,391
移住就業支援・フォローアップ事業	30,865	—	30,865
計	37,202	1,054	38,256

2 コメ・コメ加工品輸出拡大緊急対策整備事業（新規） 【農産物グローバルマーケティング推進事業】

農業経済課販売戦略室

拡大が見込まれる無菌包装米飯（パック米飯）の国内外での旺盛な需要に対応するため、製造施設等の整備を支援する。

1 事業内容

- (1) 実施地区 大潟村
- (2) 実施内容 農産物処理加工施設 1棟 2,789㎡、保管庫 2棟 388㎡
- (3) 施設能力 無菌包装米飯製造 4,608 t（2,304万食）／年
- (4) 補助率 2／3以内（国3／4、県1／4）

2 事業主体

（株）ジャパン・パックスライス秋田

3 予算額

1,278,206千円	（国庫支出金	958,655千円
	一般財源	319,551千円
	（負担金補助及び交付金	1,278,206千円

4 事業年度

令和2年度

【参考】農産物グローバルマーケティング推進事業の予算概要

単位：千円

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
グローバル企業連携輸出ルート拡大事業	905	—	905
A K I T Aグローバルマーケティング事業	6,609	—	6,609
A K I T A海外販売展開事業	15,067	—	15,067
輸出規制対応産地体制整備事業	2,333	—	2,333
グローバル産地形成支援事業	10,000	—	10,000
コメ・コメ加工品輸出拡大緊急対策整備事業	—	1,278,206	1,278,206
計	34,914	1,278,206	1,313,120

コメ・コメ加工品輸出拡大緊急対策整備事業の概要

農業経済課
販売戦略室

事業概要

【ねらい】

- 無菌包装米飯は、家庭用や非常用食品として、国内外で旺盛な需要の伸びを見せていることから、製造施設等の整備を支援し、「米どころ秋田」の新たな強みとする。

【事業実施主体】

- (株)ジャパン・パックスライス秋田(設立:R2.5.8、代表:涌井徹、資本金12,000千円)

※(株)大潟村あきたこまち生産者協会ほか5者

【整備内容】

- 場所 大潟村西四丁目94番地
- 施設 農産物処理加工施設 1棟 2,789㎡、保管庫 2棟 388㎡
- 事業費 2,109,041千円
- 能力 (補助率 国 1/2、県 1/6:新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用予定)
無菌包装米飯 4,608t(2,304万食)／年

【運営体制】

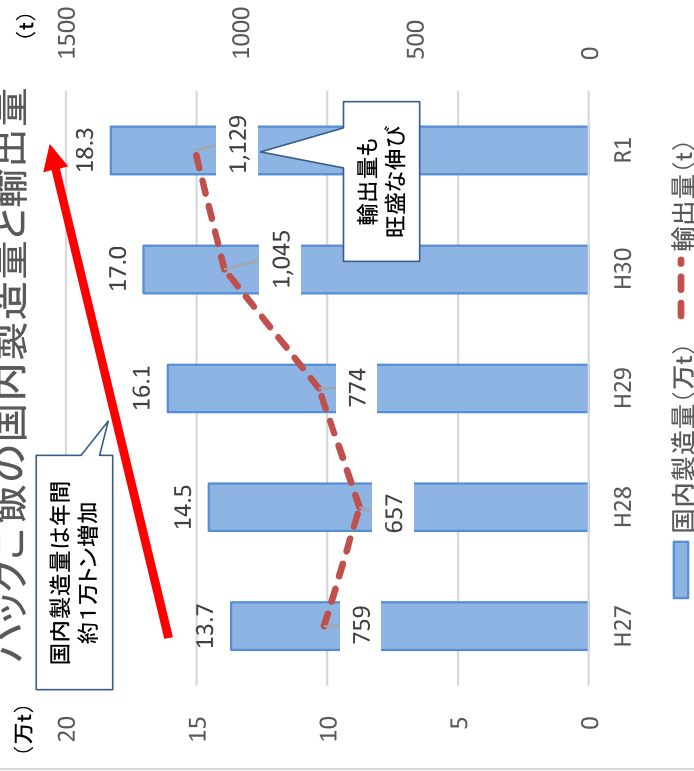
- 12名(製造ライン担当9名(2交代制)、管理・営業・事務担当 各1名)

【販路】

目標(R4) 4,608 t／年 [海外 524t／年(262万食) ～ 台湾、香港、中国、シンガポール等
(2,304万食)] 国内 4,084t／年(2,042万食) ～ 販売先:スーパー、コンビニ、生協等

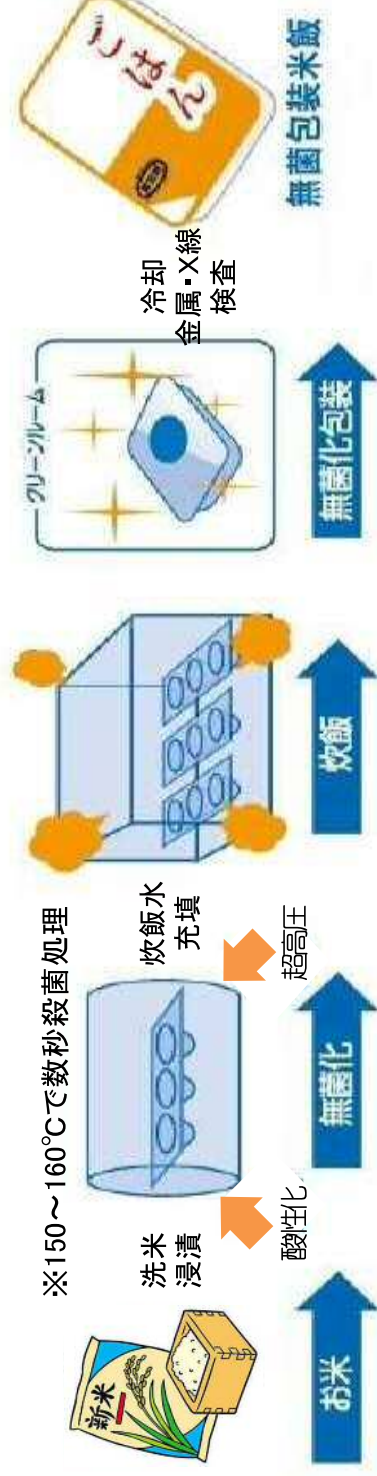
マーケットの動き

パックご飯の国内製造量と輸出量



※国内製造量:農水省統計データ
輸出量:JETRO調査データ

無菌包装米飯の製造工程



波及効果

1 秋田米戦略を後押し

- ・県内初のパック米飯工場であり、伸び続けるパック米飯市場の獲得が可能に。

2 ミビビジネスの拡大

- ・OEMにより農業者法人等の多様なオリジナル商品づくりが可能に。

3 県民の安全・安心への貢献

- ・災害時の非常食として、県民への供給が可能に。

3 酒米生産緊急支援事業（新規）

水田総合利用課

清酒需要の減少により、令和2年産の酒造好適米（酒米）に余剰が生じることが懸念されることから、加工用米への用途転換を支援する。

1 事業内容

(1) 実施内容 今年度作付けされた酒米の加工用米への用途転換

(2) 対象面積 100ha

(3) 助成額 30,000円／10a

2 事業主体

農業協同組合等

3 予算額

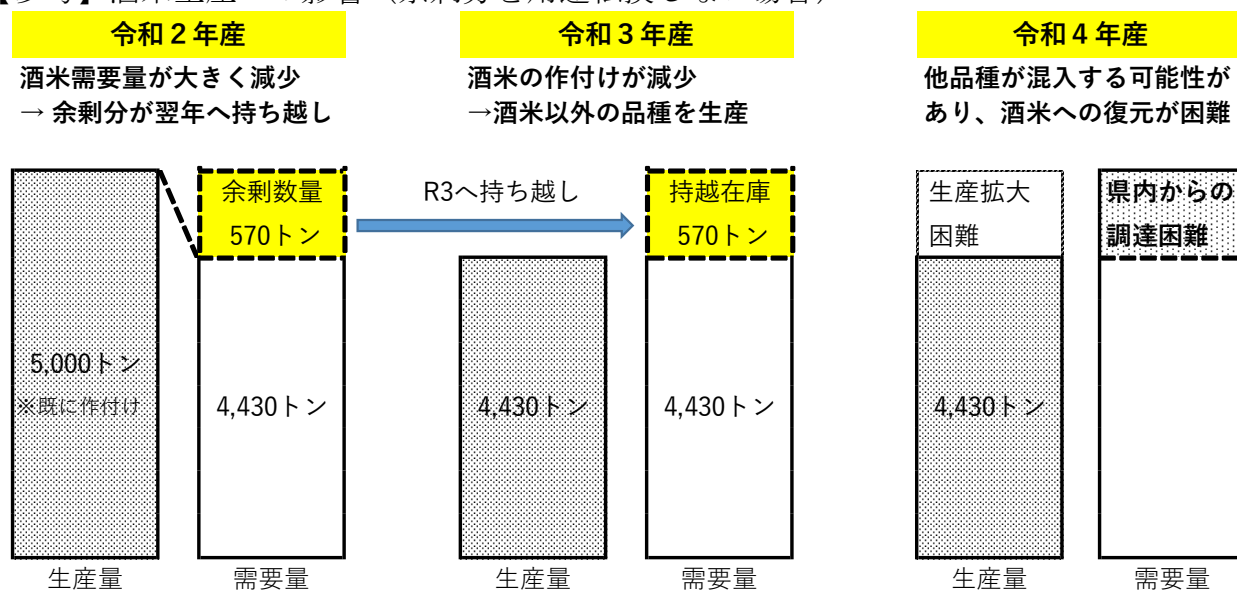
30,000千円 (一般財源 30,000千円)

(負担金補助及び交付金 30,000千円)

4 事業年度

令和2年度

【参考】酒米生産への影響（余剰分を用途転換しない場合）



4 農業普及活動 ICT 化環境整備事業（新規）

園芸振興課

新型コロナウイルスへの感染リスクの低減を図りながら、普及指導活動を実施するため、生産現場と庁舎等を結ぶ遠隔指導体制を構築する。

1 事業内容

現場で活動する普及指導員と、農業革新支援専門員や試験場研究員等が、オンラインで画像を見ながら迅速に課題解決を図ることができるよう、ICT機器を整備する。

- ・ 実施内容 タブレットの導入 24台

（農業振興普及課16台／本庁2台／農試2台／果試1台／家保3台）

2 事業主体

県

3 予算額

3,888千円 （一般財源 3,888千円）

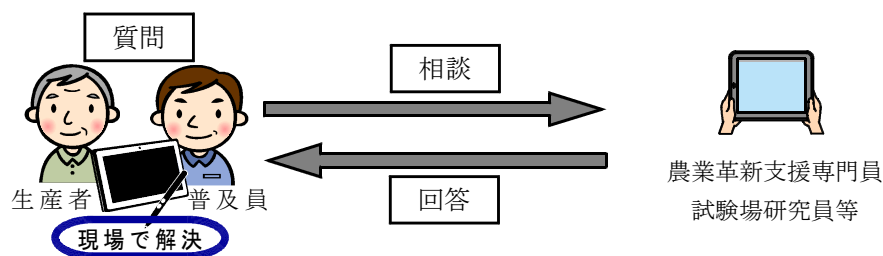
需用費	240千円
役務費	465千円
備品購入費	3,183千円

4 事業年度

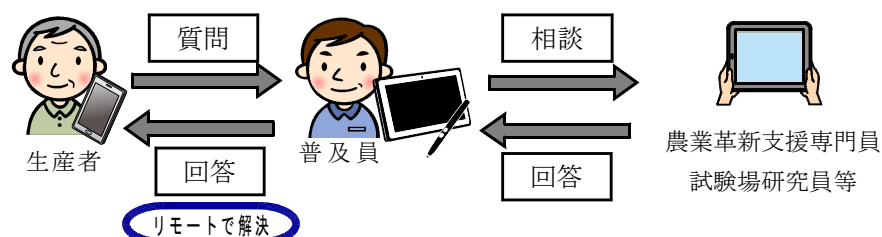
令和2年度

【参考】事業実施のイメージ

○現地指導：正確かつ迅速な指導を行うため、普及員と研究員等がオンラインでネットワーク化



○オンライン指導：接触機会の低減を図るため、普及員がオンラインで指導



5 肥育経営安定緊急対策事業（新規）

畜産振興課

枝肉価格の急落により影響を受けている肉用牛肥育経営体が、生産基盤を維持できるよう、再生産に必要な素牛導入に対して支援する。

1 事業内容

- (1) 実施内容 肥育素牛（肉専用種）の導入助成
- (2) 助成対象 令和2年5月以降に肉用牛肥育経営安定交付金（牛マルキン）が発動された肥育牛の再生産向けに導入した素牛
- (3) 助成額 2万円／頭

2 事業主体

（公社）秋田県農業公社

3 予算額

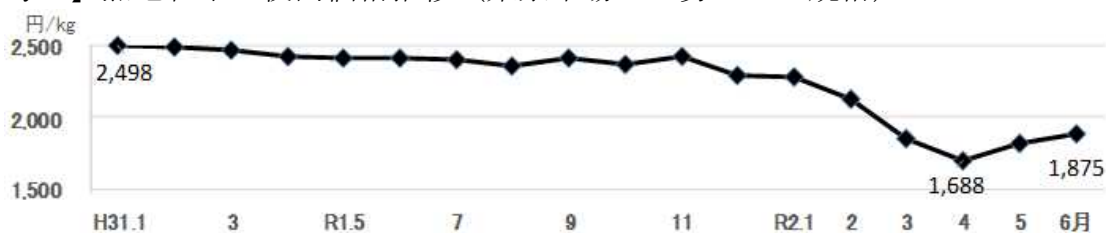
73,400千円 （一般財源 73,400千円）

（負担金補助及び交付金 73,400千円）

4 事業年度

令和2年度

【参考1】黒毛和牛の枝肉価格推移（東京市場 去勢 A4規格）



【参考2】牛マルキン制度のイメージ



【参考3】制度改正に伴う補てん金額の変化（令和2年3月の試算例） 単位：千円／頭

	生産費	粗収益	差額	補てん金 (差額×0.9)
新制度	1,197	1,017	-180	162
旧制度	1,197	990	-207	186
差	—	27	-27	▲ 24

6 農業農村整備現地調整 ICT化環境整備事業（新規）

農地整備課

新型コロナウイルスへの感染リスクの低減を図りながら、ほ場整備工事の現地調整業務を円滑に行うため、現地との打合せ等を遠隔で実施できる体制を整備する。

1 事業内容

現地調整員（地元農家等）、土地改良区職員、県監督職員等がタブレット端末などにより、リアルタイムに情報を共有し、打合せを実施できるようＩＣＴ機器を導入する。

- ・ 実施地区 2地区（秋田市金足西部地区、秋田市四ツ小屋北地区）

2 事業主体

目

3 予算額

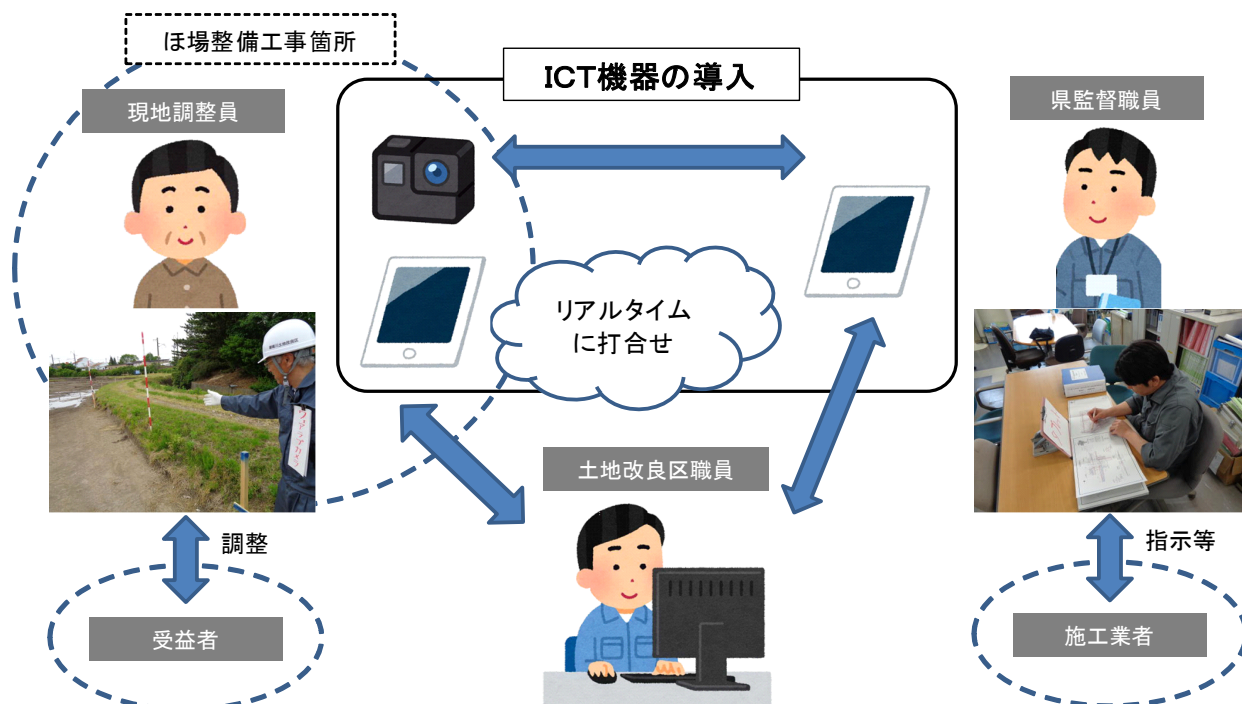
1, 386 千円 (一般財源 1, 386 千円)

役務費	3 9 6 千円
使用料及び賃借料	5 5 0 千円
備品購入費	4 4 0 千円

4 事業年度

令和2年度

【参考】事業のイメージ



7 再造林緊急整備事業（新規）

【林業事業体経営継続緊急支援事業】

林業木材産業課

木材需要の落ち込みにより、収入が減少している林業経営体の経営と雇用の維持を図るため、再造林の実施を支援する。

1 事業内容

- (1) 実施内容 低コスト化を図りながら再造林を実施する林業経営体への助成
- (2) 事業量 210ha
- (3) 補助率 定額（15万円／ha）

2 事業主体

林業経営体

3 予算額

31,500千円 （ 一般財源 31,500千円 ）

（ 負担金補助及び交付金 31,500千円 ）

4 事業年度

令和2年度

【参考】林業事業体経営継続緊急支援事業の予算概要

単位：千円

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
県営林緊急整備事業	54,575	—	54,575
里山林緊急整備事業	21,539	—	21,539
再造林緊急整備事業	—	31,500	31,500
計	76,114	31,500	107,614

8 あきた材県外出荷緊急支援事業（新規）

林業木材産業課

新設住宅着工戸数の減少等により、製材品の販売が低迷していることから、県産材が他産地との競争に打ち勝てるよう、木材加工企業等の県外販売を支援する。

1 事業内容

- (1) 実施内容 製材品の県外販売に要する運搬経費への助成
- (2) 事業量 37,000m³
- (3) 補助率 1／2以内（上限2,000円／m³）

2 事業主体

木材加工企業等

3 予算額

74,000千円	（ 一般財源	74,000千円 ）
	（ 負担金補助及び交付金	74,000千円 ）

4 事業年度

令和2年度

【参考】事業のイメージ

